

私たちの窓は、いつもみなさまに開かれています



2023年  
5月1日発行  
No.515

May

5

特集

# 小児外科で「ダビンチ」を用いたロボット支援下手術を導入 P-1

- インフォメーション P-4
- 診療科・センター紹介 小児外科 P-5
- 診療を支えるスペシャリスト  
ホスピタル・プレイ・  
スペシャリスト(HPS) P-6



## 病院理念

私たちは利用して下さる方ひとりひとりのために最善を尽くすことに誇りをもつ



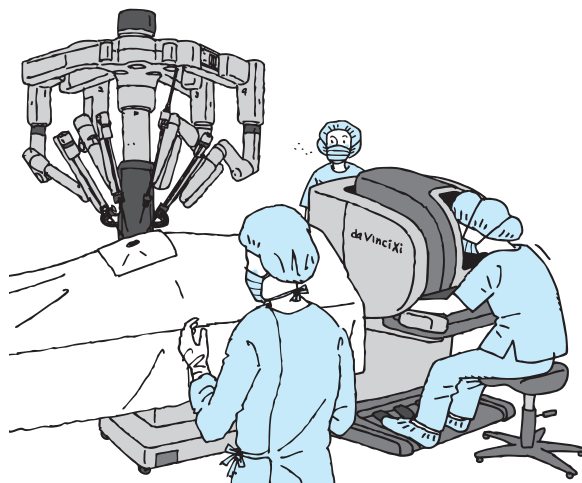
社会福祉法人 聖隷福祉事業団

総合病院 聖隷浜松病院

# 小児外科で「ダビンチ」を用いた ロボット支援下手術を導入

**「ダ**ビンチ手術」、「ロボット支援下手術」って聞いたことがありますか？体に小さな穴を数個開けて、ダビンチという手術支援ロボットを使って遠隔操作で行う手術です。遠隔操作といっても、術者は同じ手術室の中にいます。1cmほどの穴を体にいくつか開けて、そこから鉗子（長い棒の先にハサミやピンセットなどがついている器具）を挿入します。その後、術者はコックピットのようなところに座って、画面を見ながら手術を行います。これを使うと視野を拡大でき、体の中に挿入されている鉗子が手のような細かい動きをするので、従来の腹腔鏡手術よりも細かな操作が可能となります。すでに成人の領域（泌尿器科・消化器外科・産婦人科・呼吸器外科・大腸肛門科など）では広くダビンチを用いたロボット支援下手術が行われています。しかし小児の領域では体が小さいため、体の中に鉗子を入れて操作するのが難しいということで、なかなか導入されていませんでしたが、2022年12月から当院、小児外科でもロボット支援下手術を開始しました。

**小**児外科でロボット支援下手術を行っている病院は、日本でも数施設です。小児外科領域のロボット支援下手術の適応疾患は、今のところ腎盂尿管移行部狭窄、縦隔（左右の肺の間）腫瘍、胆道（肝臓が産生する胆汁の通る管）拡張症です。比較的にまれな病気しかありませんが、今後適応疾患が拡大されていくことと思われます。



## 腎

尿管移行部狭窄のダビンチによる手術では、腎盂（腎臓の一部で、腎臓が作ったおしっこが流れるところ）と尿管（腎臓と膀胱をつなぐおしっこが流れる管）の間が先天的に狭い病気に対して、体に1cmほどの穴を4ヶ所開けて、狭い尿管を切除し、通常の尿管と腎盂を吻合（つなぐこと）します。ダビンチを使用すると非常に細かく丁寧に吻合することができます。メリットが多いものの、まだ症例が少ないためダビンチを用いた手術が優れているというデータは報告されていません。しかし、近い将来、ロボット支援下手術の方が優れているというデータが報告されると考えられています。

今後子どもにやさしい手術であるロボット支援下手術を積極的に取り入れながら、年齢や体重に応じて、お子さん一人一人に合った治療法を提供していきたいと考えています。

文責：小児外科 部長 田中 圭一郎



## ◆今月の色：新緑、若葉

小さな手に持つ赤い花束 ママに元気を届けます  
5月14日は母の日です

## インフォメーション

## MRI装置更新!

当院はMRI装置を5台所有しています。3月に1台の機器更新を終え、全ての装置に最新技術(Deep Learning技術)が導入されました。

ここが  
変わった!

- ・画質向上
- ・撮像時間の短縮
- ・撮像可能な部位、方法が増えた



※詳しくは、ホームページをご覧ください

## 【SEIHAMA Wi-Fi】利用範囲拡大のお知らせ

皆さんからご要望の多かった無料のインターネット接続サービスが、入院病棟全域で利用いただけるよう利用範囲を拡大しました。



## 対象エリア

A棟	検査受付の待合、腎センター、入院病棟
B棟	外来・患者支援センターの待合、 飲食休憩コーナー(売店前)、入院病棟
C棟	外来・放射線・内視鏡・MRI・救急外来・中央注射室・ 1 受付の待合、入院病棟
PET棟	受付の待合

## 利用方法

- 1 当院のLINE公式アカウントを友だち追加
- 2 トークから「wifi」とメッセージを送る
- 3 接続方法及び利用規約をご一読いただき  
案内に記載されたパスワードで接続する

新任  
医師紹介

緩和医療科  
ヘンミ ユキ  
逸見 由紀  
札幌医科大学  
(2009年卒)

## 小児外科



### 子どもにやさしい治療

当科は新生児から原則15歳以下の手術を担当する診療科です。対象疾患は、鼠径ヘルニア(脱腸)、<sup>そけい</sup>陰嚢水腫<sup>いんのうすいしゅ</sup>をはじめとして、<sup>へそ</sup>臍ヘルニア、停留精巣、包茎など一般的な疾患が多いですが、悪性腫瘍や肺疾患などの手術も行います。さらに、キャリアオーバーと言われる15歳以上の重症心身障害児も対象です。また便秘や吐き戻しなどの内科治療も行います。さらに胎児診断や胎児治療に関わることもあり、対象疾患は多岐に及びます。

当科の特徴として、傷が小さく、術後の痛みが少ない鏡視下手術を積極的に取り入れています。腹腔鏡・胸腔鏡・膀胱鏡さらにはロボット支援下手術(ダビンチ)も行っています。子どもにやさしい治療を心がけています。心配なことがありましたら、お気軽にご相談ください。

文責:小児外科 部長 田中 圭一朗(写真前列右から2番目)

診療を支える  
スペシャリスト

## ホスピタル・プレイ スペシャリスト (HPS)

### 子どもと医療を 遊んでつなぎます



ホスピタル・プレイ・スペシャリスト(以下HPS)は、遊び(ホスピタル・プレイ)を用いて、医療と関わる病気や障がいのある子どもたち、そしてご家族を支える専門職です。

HPSは子どもの声を聴くため、子どもの声に答えるため、子どもの声を届けるために遊びを用います。子どもにとって必要不可欠な遊びは子どもの権利を守り、安心感や信頼感を作り出すことができます。検査や治療を受ける際に遊びがあることで、痛みや恐怖心が和らぐこともあります。当院のHPSは小児病棟だけでなく、ICU、外来など、子どもたちに遊びを届けるために院内どこにでも行きます。

医療と関わる子どもたちの力を引き出し、子どもとご家族が医療からやさしさを感じられるよう支援していきます。



文責:看護部  
松本 智子(写真前列中央)



# 聖隷浜松病院からのお知らせ

## 初診の方へ 紹介状をお持ちください

紹介状及び予約が必要な診療科(紹介予約制)がありますので、事前にご確認ください。なお、当院を受診される際に、他の医療機関からの紹介状をお持ちでない場合は、初診に係る選定療養費として7,700円(税込)を別途負担いただいています。原則としてかかりつけ医からご予約をお取りいただくようお願いいたします。患者さんから予約する場合は診療科・担当医をご確認のうえ、下記までご連絡ください。

▶ 地域医療連絡室(JUNC) ☎053-474-8801  
(月～金曜 9:00～17:00、土曜 9:00～12:00/祝日を除く)

## 再診の方へ 予約変更のご案内

予約変更は、適切な診療提供に支障をきたすおそれがあります。やむを得ず予約変更を希望する場合のみ、下記までご連絡ください。

- お手元に診察券・予約券等をご準備ください。
- 時間帯によってはお電話がつながりにくい場合があります。
- 変更の際は医師等に確認が必要なため、お時間や日数がかかります。

▶ 外来受付センター ☎053-474-0100 (月～金曜 9:00～16:45)

## 産科の受診をお考えの方へ

妊娠検査薬等で妊娠が確認できれば、紹介状は不要です。受診希望日の7日～10日位前までに、下記までご連絡ください。

▶ 産科外来(直通) ☎053-474-3067  
(月～金曜 14:00～16:45/祝日を除く)

## 面会の方へ 現在、面会に制限があります。詳しくはホームページをご確認ください。

面会時間…月～金曜 14:00～20:00、土曜・日曜・祝日 10:00～20:00

- 院内感染予防の目的で、以下の症状がある方には、面会を遠慮いただいています。  
発熱/咳・痰/原因不明の発疹/嘔吐・下痢

## ご来院の方へ

駐車場の収容台数に限りがあり、大変混み合いますのでなるべく公共交通機関(電車・バス)をご利用ください。

## 医師との面談時間について(ご協力をお願い)

原則、平日(月～金曜)8:30～17:00です。

- 緊急の場合は、この限りではありません。
- 医師の都合(外来診療や手術の延長等)により面談が上記時間外になる場合もありますが、ご了承ください。
- やむを得ない事情がある場合は、ご相談ください。



ジョイント・コミッション・インターナショナル認証  
日本医療機能評価機構認定  
地域医療支援病院



社会福祉法人 聖隷福祉事業団  
総合病院 聖隷浜松病院

〒430-8558 浜松市中区住吉2-12-12 ☎053-474-2222

発行責任者 院長 岡 俊明